



センター地区を題材とした「まちづくり・都市デザイン競技」の  
記念シンポジウムを開催します！

昨年度の「まちづくり・都市デザイン競技」の実施地区である高蔵寺ニュータウンセンター地区を題材に、10～20年度の将来像を描いた計33点の作品中から、国土交通大臣賞始め春日井市長特別賞など、5つの賞の受賞者が選考されました。

このたび、本競技を記念した「春日井市長特別賞表彰式・記念シンポジウム」を開催します。神戸芸術工科大学 西村教授による基調講演や受賞者を交えたパネルディスカッションを行い、専門家と一緒にセンター地区のあり方を考えます。ぜひご参加ください！

まちづくり・都市デザイン競技とは、まちづくり月間全国的行事実行委員会、公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンターが中心となり、地域の実情に応じた計画概念や施設デザインなど、様々なアイデアを全国から広く募集するものです。（国土交通省後援）



～市長特別賞記念シンポジウム～

- ◆日にち 令和元年 7月13日(土)
- ◆場所 東部市民センターホール
- ◆時間 午後1時30分～午後3時40分（午後1時受付開始）
- ◆プログラム
  - ・開会、挨拶
  - ・基調講演「都市デザインから考える高蔵寺ニュータウンのセンター地区の将来像」  
神戸芸術工科大学教授/まちづくり・都市デザイン競技審査委員長 西村幸夫氏
  - ・パネルディスカッション  
コーディネーター 神戸芸術工科大学 教授 西村幸夫氏  
パネリスト 各受賞者（株式会社地域計画建築研究所（アルパック）、滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科、大成建設株式会社、千葉大学大学院園芸学研究科、Lynx高蔵寺/山上建築設計）
- ◆参加方法 事前申し込み不要。当日、会場に直接お越しください（先着150名）。

～国土交通省スマートシティモデル事業～  
高蔵寺ニュータウンが先行モデルプロジェクトに選定！

市と名古屋大学で連携する自動運転を含むモビリティサービスに関するプロジェクトが、国土交通省の「スマートシティモデル事業」に選定されました。

先行モデルプロジェクトとしての選定は、愛知県下で春日井のみ。今後は、実用化を目指した自動運転の実証実験などをさらに加速させ、国土交通省と連携しながら、全ての世代の居住者の外出頻度の向上や健康増進、QOL（「Quality of Life」：生活の質）向上を目指すための取組を推進します！



ラストマイル自動運転

# ～2019年1月～2月に高蔵寺ニュータウン全域で実施～ 相乗りタクシー等実証実験の結果をお知らせします

2019年1月～2月の2か月間、市と名古屋大学で連携して、ニュータウン全域を舞台にした「相乗りタクシー」「ボランティア輸送」の実証実験を実施しました。

モニターやボランティアドライバーとしてご参加いただきました皆さま、実験にご協力くださいました市内タクシー組合5社の皆さまのおかげで、無事、実証実験を終えることができました。ありがとうございました。

昨年度の結果を踏まえ、近年中に新しいサービスを実現するべく、今年度も自動運転や相乗りタクシーの実証実験等を推進していきます！



## 参加者数

参加者(登録者) 196名  
ボランティアドライバー - 8名  
協力タクシー事業者 5社  
(計10台/日稼働)

## 利用者数

配車システム	配車リクエスト	配車マッチング
相乗りタクシー	67件	36件
単独タクシー	36件	39件
ボランティア輸送	8件	5件

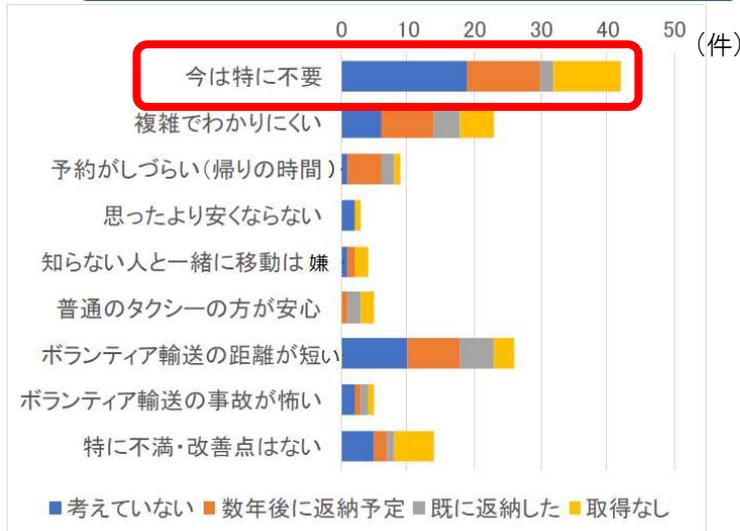
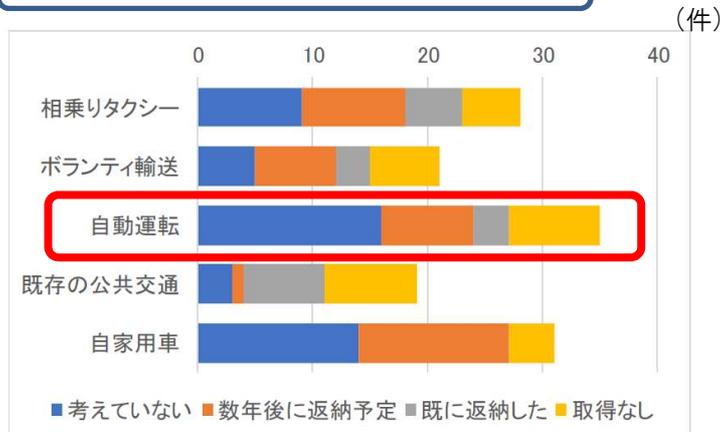
※リクエストは複数選択可能のため、マッチング数との相違あり。

## 主なご意見

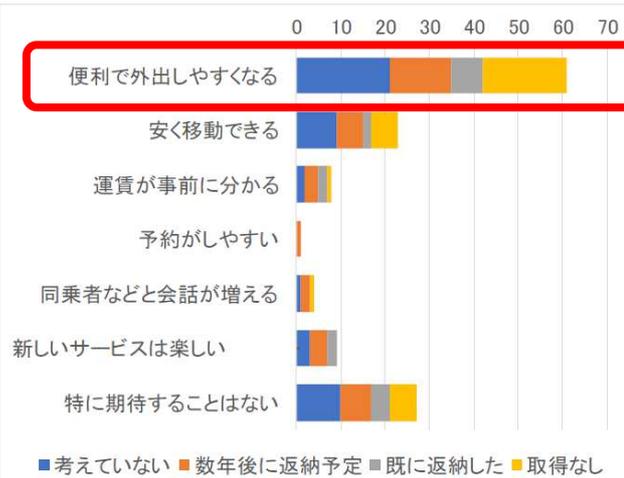
※免許返納意向別にグラフ化

### Q 今回のシステムへの不満・改善点は？

### Q 今後、最も期待するサービスは？



### Q 新しいシステムへの期待は？



- ・自動運転などの実用化に期待
- ・新たなシステムで外出増が期待
- ・今はシステム不要 (自家用車有り)
- ・ボランティア輸送は距離短く利用少

★将来を見越したシステムの導入必要  
★自動運転、相乗りタクシー等推進